

令和8年度若者との共創による県内企業魅力向上事業実施業務仕様書

1 業務の名称

令和8年度若者との共創による県内企業魅力向上事業実施業務

2 業務の目的

企業魅力向上セミナーの実施や若者の視点を取り入れたイベントの企画・運営により、県内企業の魅力向上を支援し、若者の県内就職を促進する。

3 委託期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

4 委託業務内容

(1) 学生主体の企画・運営組織の編成

- ・業務の実施に当たり、企画・運営に参画する学生を募集し、学生主体の企画・運営組織（以下学生組織という。）を編成すること。
- ・学生の募集に当たっては、県内に所在する大学において地域課題の解決に取り組む学生や学生団体と連携すること。
- ・学生組織は、各業務の実施に当たり、イベント内容の企画・提案、企業紹介動画の制作、SNSによるイベントの周知や企業経営者との意見交換を行うほか、県の実施する若者の県内就職に係る事業についての意見交換に協力するものとする。
- ・学生組織の起ち上げや企画・運営に係る会議等、業務の準備段階においても、県と連携してメディアやSNSを通じた当事業の周知に努めること。
- ・受託者は、学生組織に対して、関係者間の調整や進捗状況の管理等、業務実施に当たり必要な支援を行うこと。

(2) 企業向け魅力向上セミナーの実施

企業の魅力向上を支援するため、下記のセミナーを実施すること。

いずれのセミナーもやまぐちジョブナビに登録している企業を対象とし、福利厚生
の充実等、何らかの魅力向上策を実施することを条件とする。

講師は県内講師に限らず適任者を幅広く提案すること。

また、具体的な開催場所及び開催時期については県と協議の上決定すること。

ア 経営者向けセミナー	
開催時期	令和8年6月～令和8年12月頃 具体的な開催時期については、県と協議の上決定すること。
実施場所	県内3会場程度
対象	県内に事業所を有する企業30社程度（各会場の合計）。 受講者は当該企業の経営者とする。 応募多数の場合は、県と協議の上受講企業を決定すること。

内 容	<p>① 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の会議室等で対面により開催すること。 ・ 企業経営者が参加しやすいスケジュールとすること。 <p>② セミナーの内容</p> <p>若者の価値観や就職・採用活動の現状、若者に選ばれる企業になるための魅力向上策等、経営者が近年の就職・採用活動の状況及び自社の魅力を向上させる必要性を理解できる内容とすること。</p> <p>③ 県内大学生とセミナー受講者との意見交換の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 魅力向上策に若者の視点を取り入れるため、セミナー内で県内の大学生との意見交換の場を設けること。
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

イ 個別相談への対応

セミナー受講企業から個別の相談があった場合には対応できる体制を構築し、セミナー受講企業が確実に自社の魅力向上を実施できるようにすること。

(3) 学生と企業の交流イベントの実施

若者主体の企画・運営により、若者の新たな視点で、若者が参加したくなるこれまでにない形の企業との交流イベントを実施

開催時期	令和8年7月～令和9年2月頃 具体的な開催時期については、県と協議の上決定すること。
実施場所	県内会場において4回以上実施
対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内に事業所を有する企業 各回とも(2)のセミナー受講企業を必ず参加させること。 ・ 主に大学1, 2年生
内 容	<p>① 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント内容については、学生組織の提案による企画を実施することで、若者の視点を取り入れ、より多くの若者が参加したくなるものとする。 ・ 学生がより多くの企業と交流できるよう、効果的な規模、形式及び実施回数を提案すること。 ・ ただし、1回以上は企業50社、参加学生100名程度の大規模イベントとして実施すること ・ 参加企業のうち、セミナー受講企業については紹介動画を制作し、イベントの冒頭で上映する等、より多くの参加者に情報を届ける機会を設けること。 <p>② イベントの周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの周知については、特設ウェブサイトを開設し、SNSを活用して実施すること。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトの掲載内容やSNSアカウントの運用については、学生組織の提案を取り入れ、若者が興味・関心を持つ内容とすること。
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(4) 保護者向け県内企業説明会の開催

高校生や大学生の進路・就職先の決定に影響を与える保護者に向けて、若者視点を踏まえた県内企業の魅力を紹介する説明会を実施。

開催時期	令和8年7月～令和9年2月頃 具体的な開催時期については、県と協議の上決定すること。
実施場所	県内会場において1回以上実施
対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・県内に事業所を有する企業 (2)のセミナー受講企業を必ず参加させること。 ・高校生・大学生の保護者
内 容	<p>① 保護者向け就活セミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新の就職活動や学生の動向、就職活動中の子どもとの接し方等について、講師による講演を実施すること。 ・学生組織の学生がそれぞれの保護者に意見を聴き取るなどして、保護者の興味・関心のあるテーマ設定とすること。 ・講師は県内講師に限らず適任者を幅広く提案すること。 <p>② 県内企業による魅力情報の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー受講企業が自社の魅力情報を保護者に対して紹介 ・学生が魅力的なポイントを紹介する等、若者にとっても魅力的な企業であることを説明する場とすること。 <p>③ 保護者と企業との交流会</p> <p>保護者と企業の担当者が意見交換や交流を行う交流会を実施。</p>

(5) 若手社員交流会の実施

新規学卒者の3年以内離職率が増加傾向にあることから、若手社員の定着を促進するため、県内企業の若手社員による企業の魅力向上策の提言を実施するとともに、若手社員同士の交流を図る。

開催時期	令和8年6月～令和9年2月頃 具体的な開催時期については、県と協議の上決定すること。
実施場所	県内会場において1回実施
対 象	<ul style="list-style-type: none"> ・県内に事業所を有する企業の若手社員（概ね入社後3年以内）

内 容	<p>①実施方法 県内の会議室等で対面により実施すること。</p> <p>②若手社員向けセミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手社員が他社の社員との交流を図りながら、自身の今後のキャリアデザインや自社の魅力向上等を考えるうえで参考となる内容とすること。 ・経営者を交えたシンポジウム形式でも可とする。 <p>③若手社員によるワークショップの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各企業の若手社員により、自社をはじめとした県内企業に若手社員が定着するための魅力向上策を考えるワークショップを実施。 ・複数日程で実施することも可とする。 <p>④若手社員による魅力向上策の提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・③のワークショップでとりまとめた魅力向上策について、県内企業の経営者に対して提言する機会を設けること。 ・提言内容を実現するにあたって、個別の相談があった場合には対応できる体制を構築し、セミナー受講企業が確実に自社の魅力向上を実施できるようにすること。 <p>②～④について、それぞれ別日程で開催する等、効果的な実施方法を提案すること。</p>
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5 委託料の返還

委託者は、受託者が事業の実施に当たり本仕様書に反した場合には、受託者に委託契約額の一部又は全部を返還させることができる。

6 その他

(1) 個人情報の取扱い

受託者は、この業務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

(2) 著作権の取扱い

成果品の著作権は、委託者である山口県に帰属するものとし、受託者は、著作者人格権を行使しない。

(3) 仕様書の変更等

本仕様書の記載事項を変更する必要があるときは、委託者と受託者との協議により定める。

7 疑義

本仕様書に関して疑義の生じた事項及び本仕様書に定めのない事項については、すべ

て委託者と受託者が協議の上、これを解決する。

以上